



平成23年3月2日

所属:安全・安心まちづくり推進課

担当:地域活動支援係 倉田・中川

TEL:0742-27-8576(直通)、22-1101(代表)内線2129

E-mail: anzen@office.pref.nara.lg.jp

URL: http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1828.htm

「安全・安心まちづくりチャレンジ事業・報告会」を開催します — 自主防犯・防災活動の先進事例集作成 —

安全・安心まちづくりチャレンジ事業は、県が、県内の自主防犯・防災活動の組織化・活性化を推進するため、安全・安心まちづくりアドバイザー(現在18団体54名委嘱)と、京都大学防災研究所 林春男教授ら有識者・市町村・消防・学校・警察・県職員等の支援者による協働事業を実施(今年度4回)してきました。

昨年度、自主防犯・防災活動を一体的に取り扱う先進事例集である活動指導案を50作成し、今年度は46作成しました。今回、下記のとおり成果を発表する報告会を実施します。

今後、安全・安心まちづくりアドバイザーが自ら市町村や地域に出向き先進事例集の普及啓発に一役買っていただきます。

記

日時 平成23年3月7日(月)13:15~16:45

場所 奈良商工会議所5階 大ホール(奈良市登大路町36-2)

内容

- ①「防災教育チャレンジプラン」(内閣府など主催)「2010年度防災教育特別賞」受賞記念報告会
※別途同日付け「報道資料」を参照
- ②プロジェクトの概要説明
- ③先進事例報告(北和地域5団体、防犯・防災団体2団体、中南和地域3団体等)
※46の活動指導案の中から各団体のメインとなる10の事例を発表
- ④有識者等からのコメント、アドバイザーへの感謝状・記念品贈呈

参加者

- アドバイザー 18団体54名
- 有識者・支援者 31名(有識者5名、市町村14名、学校3名、警察1名、県8名)
- 市町村職員(防災・防犯担当者)等

※受付を行った後、取材・撮影は自由に行っていただけます。

平成22年度奈良県安全・安心まちづくりチャレンジ事業・報告会 次第

日時 平成23年3月7日(月)13:15~16:45

場所 奈良商工会議所(5階) 大ホール

目的 チャレンジ事業の参画団体から活動指導案(先進事例集)作成の成果発表を行う



時間	次第	内容	発表者等(敬称略)
13:15		開会	
13:15 ~ 13:20	5分	はじめに	オリエンテーション 奈良県安全・安心まちづくり推進課 主査 中川 友佳子
13:20 ~ 13:35	15分	全国展開・成果報告	☆「防災教育チャレンジプラン」(内閣府など主催) 「2010年度防災教育特別賞」受賞記念報告会 ◇受賞団体・西大和6自治会(上牧町) テーマ:「子どもサバイバルキャンプ」「災害時要援護者避難訓練」の連携による地域防災力向上作戦
13:35 ~ 13:40	5分	プロジェクトの概要	プロジェクトの概要説明 奈良県安全・安心まちづくり推進課 係長 倉田 貴史 富士常葉大学環境防災学部 准教授 木村 玲欧
13:40 ~ 15:00	80分	先進事例報告(第1部)	◇発表団体 ①サザンヒルズ学園前防災会(奈良市・防災) ①逢坂自治会(香芝市・防犯) ①伴堂防犯委員会(三宅町・防犯) ①西大和6自治会連絡会【桜ヶ丘2丁目】(上牧町・防災) ①高塚台2丁目自治会(河合町・防災) ②奈良県防犯設備士協会(防犯) ②日本防災士会奈良支部(防災)
15:00 ~ 15:15	15分	休憩	
15:15 ~ 15:55	40分	先進事例報告(第2部)	③中南和地域からの報告と質疑応答 ◇発表団体 ③新口町自主防災会(橿原市・防災) ③田井新町自主防災会(大和高田市・防災) ③ネオンシティ大和高田自主防災組織(大和高田市・防災)
15:55 ~ 16:10	15分	先進事例報告(第3部)	④昨年度ご活躍いただいた団体からの報告 ◇発表団体(予定) ④富雄地区自治連合会(奈良市) ④新中町防災会(橿原市) ④出雲区自治会(桜井市)
16:10 ~ 16:30	20分	感謝にかえて	◇有識者 東京大学工学部都市工学科 教授 小出 治 京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・教授 林 春男 新潟大学危機管理室 教授 田村 圭子 富士常葉大学環境防災学部 准教授 木村 玲欧 ◇支援者
16:30 ~ 16:35	5分		感謝状・記念品贈呈 ◇該当団体
16:35 ~ 16:45	10分	おわりに	閉会挨拶 事務連絡 奈良県安全・安心まちづくり推進課 課長 中嶋 良三 奈良県安全・安心まちづくり推進課 主査 中川 友佳子
16:45		閉会	

奈良県安全・安心まちづくりチャレンジ事業 平成22年度「活動指導案」46テーマ一覧

委嘱	団体名						
H21	西大和6自治会連絡会(桜ヶ丘2丁目)	災害時要援護者避難訓練	災害時支援者(助ける人)の募集と名簿作成・管理	災害時要援護者(助けられる人)の安否確認名簿の作成と管理	子どもサバイバルキャンプの防災訓練・防災ゲームを実施する	子どもサバイバルキャンプのランタンアート(サクラランタン)を実施する	5
H21	高塚台2丁目自治会	家庭内消火器の有効活用とメンテナンス	通学合宿の進め方	下校時の防犯訓練	児童下校時の見守り(リレー形式での見守り)	学校支援ボランティア	7
		ゼロからの組織立ち上げ(人づくりの流れ)	ボランティア・パトロールリーダーとは				
H21	ネオンシティ大和高田自主防災組織	安心カードを実施する	夜警(①定期夜警、②特別夜警、③随時夜警)を実施し、犯罪者を寄せ付けない環境づくり				2
H21	日本防災士会奈良県支部	家族の命を守る!~家庭内DIGを使って~初級編~	「人財」育成セミナー・災害図上訓練「DIG」ファシリテーター養成講座の開催	全員参加を目指した命を守るための応急手当の仕方	ロープの結索法を学ぶ(ロープワーク)	救助に役立つロープワークと傾斜地における懸垂降下で救助を行う	6
		救助に役立つ簡易担架作りで歩けないケガ人や病人を搬送する					
H22	サザンヒルズ学園前防災会	エレベーター閉じ込み事故救助訓練	レスキュー名簿の作成	非常食おやつの販売	防災訓練(てんぷら油火災消火実験付き)	地震災害シナリオの作成	5
H22	逢坂自治会	夜間の青色防犯パトロール活動	青色パトロール車を使った下校時の防犯活動	青色防犯灯の設置	青色防犯灯の維持管理		4
H22	伴堂防犯委員会	拍子木鳴らしの夜間パトロール	「女性部班」「ウオーク・わんわん」パトロール	「青パト」のパトロール	地域の名所・旧跡美化推進による防犯活動	防犯活動の活性化について	5
H22	田井新町自主防災会	田井新町の住民による水害対策	地域による火災警報器の斡旋	地域の絆づくりのための「ふれあいプラザ事業」	緊急連絡のための居住者名簿づくり	広報誌「田井新町だより」の発行	5
H22	新口町自主防災会	隣接する3つの自治会の連携による、合同防災訓練を実施する	回覧板を活用した防災マップ	壮年会の人材を活かす自主防災組織の結成	消火ホース接続訓練を中心とした防災訓練を実施する	「自主防災会行動隊」を組織する	5
H22	奈良県防犯設備士協会	防犯意識を高める防犯教室の開催	防犯設備機器を普及させるための防犯相談・防犯診断				2

↑ 網掛けの活動指導案は、今回の報告会で主に発表するテーマ

平成22年度委嘱「奈良県安全・安心まちづくりアドバイザー」一覧表（平成22年10月12日時点）

<敬称略>

地域	市町村名	団体名等	防犯	防災	特徴	地域の特徴	役職	氏名	
1	北和	奈良市		○	奈良市西部の新興住宅地で一戸建てとマンションの混在地域。マンション住民による先進的な防災活動（住民によるエレベーターの救助訓練、非常食、夏祭り等）を実施。防犯面では近隣のマンションと連携し防犯パトロールを実施。	マンション	会長 防火管理者	嶺 和彦 森川 雅子	1 2
2	北和	香芝市		○	青色で防犯対策を推進しているまち。自治会設置の全防犯灯を青色防犯灯に。年中無休で青パトを実施している。パトロール隊の負担軽減のため隊員を増員して無理のない活動に心がけている。	旧村と新興住宅の混在地域		山中 茂晴 出川 雄三	3 4
3	北和	三宅町		○	警察署や交番と情報交換を密にし、5班体制で地域のパト、防犯のぼり、青色街灯、防犯監視カメラなど幅広く防犯に取り組んでいる。防犯監視カメラは地域で独自に整備。	旧村	委員長	園田 時廣	5
4	中和	大和高田市		○	内水氾濫地域で、台風情報や避難指示等に対応できる緊急放送設備を整備。命を守るため日頃から地域の絆づくりを重視。自治会で居住者名簿（世帯毎に居住者、連絡先、災害時の希望欄など記載するカード）を作成し、全世帯分のカードを自治会長が管理し緊急時に活用。	新興住宅	会長	南 良郎	6
5	中和	橿原市		○	地域内で人材発掘・育成を図り「自主防災行動隊」を組織。地域の防災訓練、地区合同防災訓練、毎月地域のホース格納箱・消火器格納箱の点検確認などを実施。	旧村と新興住宅の混在地域	会長 副会長 副会長 消火班班長 避難誘導班 副班長	大井 孝益 北 皖一 沢田 照芳 松尾 安一 橋本 豊治	7 8 9 10 11
6	中和	明日香村		○	地域安全パトロール隊は村内を青パト、明日香姫見守り隊は健康づくりのウォーキング時に防犯パトを実施。明日香村の特徴である文化財を犯罪から守る文化財防犯パトも併せて実施。	明日香村全域	会長 副会長	北村 好央 西浦 孝義	12 13
7	南和	下北山村		○	県最南端の地域で、少子高齢化が進み、地域の担い手が少ない中で、村防災行政無線を使った避難訓練、地震体験、火災避難訓練、避難看板設置など無理のない継続的な活動を実施。	旧村	会員	南 守和	14
8	全域	全域		○	防犯設備のプロ集団として豊富なノウハウを活かし安全安心なまちづくりに貢献する防犯設備士が、防犯講習、防犯診断、防犯展示、防犯相談など行う。	県全域	会長 副会長 理事	池田 勝亮 福山 幸男 山尾 克巳	15 16 17

平成21年度委嘱「奈良県安全・安心まちづくりアドバイザー」一覧表（平成22年10月12日時点）

<敬称略>

	地域	市町村名	団体名	防犯	防災	活動内容	地域の特徴	役職	氏名	
1	北和	奈良市	富雄地区自治連合会	○	○	平成16年に発生した奈良女児誘拐殺人事件以降、学校と連携し、集団登下校実施による子どもの見守り活動等の地域安全活動に取り組む。子どもからお年寄りまでの地域福祉活動や、食育活動などにも取り組み、命の大切さをキーワードにした活動に取り組む。	新興住宅	会長	安達 孝雄	1
2	北和	生駒市	あすか野防犯協議会 あすかの自主防災会	○	○	近隣自治会とも連携を図り子どもの見守り活動、声かけ運動、防犯パトロールなどの自主防犯活動や、自主防災会では防災訓練・救急救命講習・防災講習会・防災センターの見学等を実施。福祉のまちづくりにも取り組む。	新興住宅	顧問	桑原 英雄	2
3	北和	平群町	平群町ボランティア 連絡協議会		○	阪神・淡路大震災の追悼行事で防災意識を高めることを目的とした竹明かりの集いは平成16年から実施。平成21年から、新たに平群中学校と連携し防災ずきんづくり事業など取り組む。	平群町全域	会計	窪井 紀子	3
4	北和	上牧町	西大和6自治会連絡会	○	○	6つの自治会が合同で、自主防犯・防災活動を行う。6自治会の温度差を認め合い共同歩調を取り、マンネリ化しないよう工夫し継続した取り組みを実施。青色防犯パトロールによる犯罪抑止、災害時要援護者対策やこどもサバイバルキャンプ等にも取り組む。	新興住宅	相談役 防犯 会計 防犯渉外 顧問 代表世話人 顧問	西村 一朗 康村 昌史 小畑 恵敬 小林 三紘 辻 誠一 椎木 固 ※ 岩川 世和 ※ 綱岡 幸光 ※	4 5 6 7 8 9 10 11
5	北和	河合町	高塚台2丁目自治会	○	○	平成14年から子どもの見守り活動など学校と連携した防犯活動に取り組み、平成21年4月に自主防災会も立ち上げ5月には防災訓練を実施。リーダーが率先垂範し自治会有志で継続的な活動。徘徊している認知症の方等の保護も実施。	新興住宅	顧問 顧問・防犯パトロール 隊長・防災会会長	橋澤 繁一 井坂 孝之	12 13
6	中和	大和高田市	ネオシティ大和高田 自主防災組織		○	マンションにおける自主防災活動の先進事例。防災意識を向上させるため防災訓練、普通救命講習会等を実施し、防災コミュニティづくりのため防災計画、組織づくり、避難経路の確保等に取り組む。	マンション	本部長 顧問 顧問 顧問	船津 勝歳 池上 博明 角 敏博 矢田 勇治	14 15 16 17
7	中和	橿原市	新中町防災会	○	○	防災をテーマにしたまちづくりワークショップの実施。防災訓練、「ほのぼのあかり」による夏祭り、主婦の視点に立った備蓄品の講習、模型を用いた家具転倒防止の講習等の幅広い年齢層の住民参加による自主防犯・防災活動を実施。	新興住宅	会長 総合企画 情報班長 消火班長 給食班長 防犯班長 救護班長	広末 忠 西 宏之 羽生 康子 森田 栄作 柿坂 禎子 仁平 秀雄 横田 茂美	18 19 20 21 22 23 24
8	中和	桜井市	朝倉台自主防災会		○	自治会と連携しながらボランティア組織による自主防犯・防災活動を実施。全世代対象の体験型避難訓練等の防災活動や、子どもの見まもり活動や夜間の防犯パトロール等の防犯活動を実施。広報誌やホームページ等を活用した広報を実施。	新興住宅	会長 副会長 副会長 事務局 事務局 事務局	森口 正幸 坂口 幹彦 荻野 俊郎 林 輝夫 小松 孝児 河井 茂	25 26 27 28 29 30
9	中和	桜井市	出雲区自主防災会		○	風水害や地震災害に備えるため、防災意識の向上を図り、地域の既存組織を活用した防災訓練の実施、災害時要援護者マップの作成、災害時の安否確認・被害状況把握のための取り組みを実施している。	旧村	前会長	西野 武弘	31
10	全域	全域	日本防災士会奈良県支部		○	平成20年4月支部結成。奈良県支部会員には、消防士OB、自治体防災担当者OB、自主防災会リーダー等の幅広い人材が所属し、防災講演の実施、家具転倒防止講習、防災訓練・災害図上訓練（DIG）・タウンウォッチング・防災マップづくりの支援等を実施。	県全域	支部長 事務局長 教育・研修部会長	木本 喜信 植村 信吉 大和 武史 井上 清 ※ 山口 正春 ※ 柏田 勝幸 ※	32 33 34 35 36 37

注1：※印は今年度新たに委嘱したアドバイザー

注2：西大和6自治会連絡会の西川前事務局長は平成21年度末でアドバイザー辞退